

沿革

	松浦系	山本系
1926年	松浦喜三郎により日本で最初の 建材問屋「松浦商店」(台東区上野)を創業	
1935年		山本平吉により「山本商店」(北区滝野川)を創業
1948年	「有限会社松浦商店」設立	
1952年		「有限会社山本ベニヤ商会」組織、山本昭一が 代表取締役就任
1961年	「松浦商事株式会社」と社名及び組織変更	
1972年	秋田に出張所開設	
1974年		岩手県盛岡市に盛岡支店開設
1975年	日本製紙(株)	
	<旧山陽国策パルプ(株)>の資本参加を得る	
1978年		板橋区東坂下に東京営業所を開設
1987年		伊藤忠建材(株)の傘下となり「株式会社ヤマモト」を設立
1992年	営業本部を新設、 7営業所・センターを部に変更・統轄	
1993年		社名を「株式会社ヤマモト」より「テノン株式会社」へ変更

	ユニマテック
2002年	松浦商事株式会社とテノン株式会社が合併しユニマテック株式会社となる
2005年	神奈川支店と西東京支店を西関東支店として神奈川県相模原市橋本に統合
2006年	DIY新倉庫建設
2009年	西関東支店を現東京都町田市に移転
	守谷第一倉庫・設備購入
2015年	守谷第二倉庫取得、運用開始
2016年	松浦商店創業から90周年
2017年	DIY営業部を事業譲渡

主要仕入先

■総合建材

アイカ工業株式会社、朝日ウッドテック株式会社、株式会社イクタ、株式会社ウッドワン、永大産業株式会社、大倉工業株式会社、神谷コーポレーション株式会社、株式会社クトクマーケティング、住友林業クレスト株式会社、セブン工業株式会社、大建工業株式会社、タック販売株式会社、東洋テックス株式会社、南海プライウッド株式会社、株式会社ノダ、パナソニックハウジングソリューションズ株式会社、株式会社銘林、株式会社ヤマシタ、株式会社LIXIL、YKK AP株式会社

■素材・面材・断熱材

旭化成建材株式会社、旭ファイバーグラス株式会社、エヌビーエル株式会社、カネカケンテック株式会社、株式会社キーテック、菊地合板木工株式会社、倉敷紡績株式会社、札幌ベニヤ株式会社、JFEロックファイバー株式会社、チヨダウーテ株式会社、ニチアス株式会社、株式会社日本アクア、日本製紙木材株式会社、日本ノボパン工業株式会社、パラマウント硝子工業株式会社、万協株式会社、ボード株式会社、マグ・イゾパール株式会社、吉野石膏株式会社

■商社

伊藤忠建材株式会社、SMB建材株式会社

■住設機器

アサヒ衛陶株式会社、クリナップ株式会社、株式会社コロナ、積水ホームテクノ株式会社、ダイキン工業株式会社、タカスタンダード株式会社、TOTO株式会社、東レ建材株式会社、トクラス株式会社、ナスラック株式会社、株式会社ノーリツ、株式会社ハウステック、パナソニックリビング株式会社、株式会社ハロマ、株式会社LIXIL、リンナイ株式会社、ワンド株式会社

■躯体・サッシ・その他

株式会社カナイ、株式会社カクダイ、株式会社川口技研、河渚株式会社、コニシ株式会社、城東テクノ株式会社、杉田エース株式会社、株式会社大三商行、株式会社タナカ、株式会社TANAX、株式会社ツツミ、株式会社ナスタ、日本ベルックス株式会社、ハイビック株式会社、BXカネシン株式会社、フクビ化学工業株式会社、文化シャッター株式会社、ボラテック株式会社、マックス株式会社、YPC株式会社、株式会社LIXIL、YKK AP株式会社

■外装

アイジー工業株式会社、旭化成建材株式会社、旭トステム外装株式会社、株式会社岩田商会、神島化学工業株式会社、ケイミュー株式会社、サンライズ株式会社、田島ルーフィング株式会社、株式会社トーコー、東レ建材株式会社、ニチハ株式会社、日本住環境株式会社、株式会社ハウゼコ、森村金属株式会社